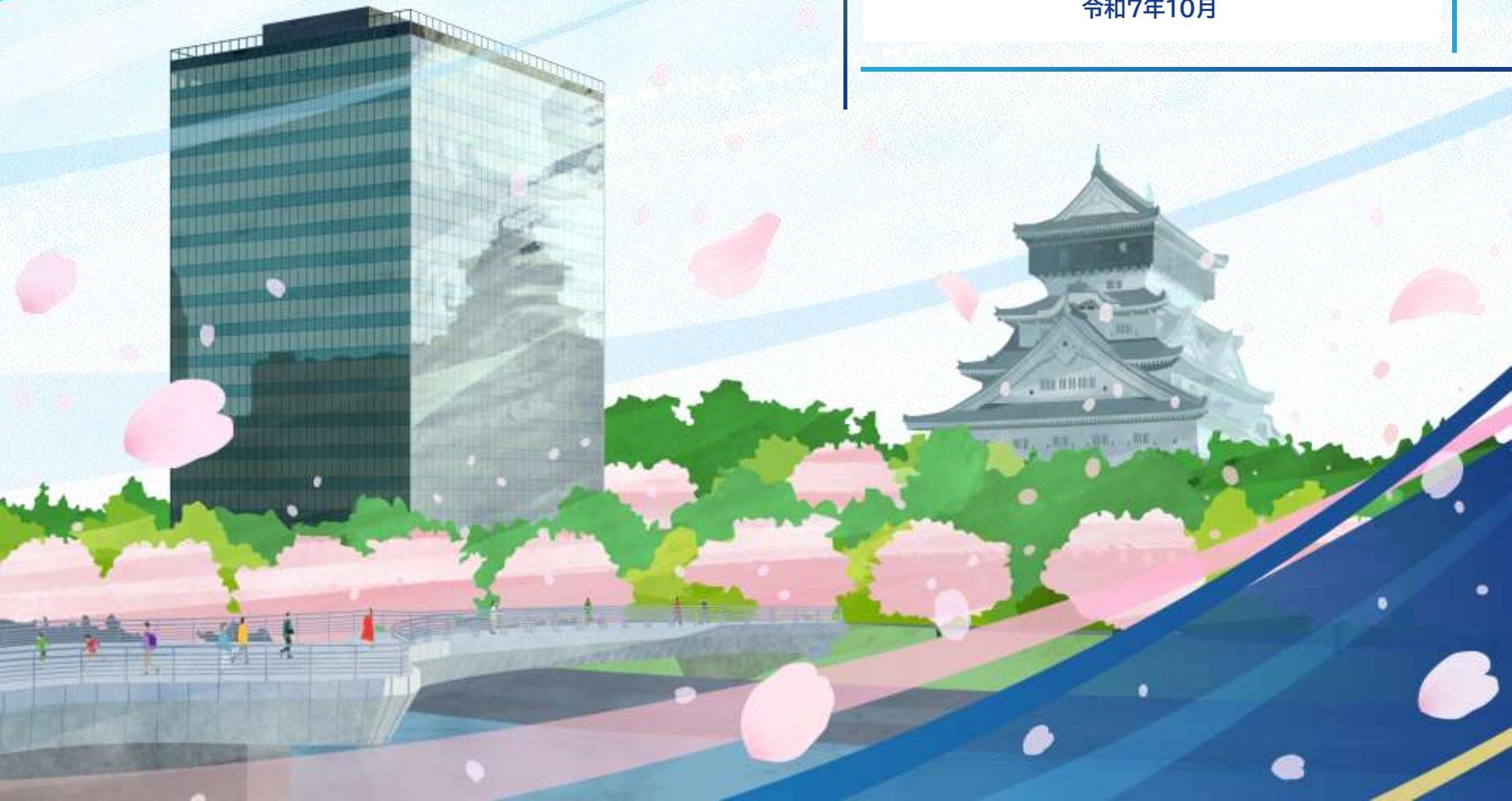


# 北九州市 IR資料

## ～財政状況と起債運営～

令和7年10月



# 目 次

## 1. 北九州市の概要

P.3~

- プロフィール
- 充実した交通・物流インフラ
- ものづくりの技術力
- 人材採用しやすいまち

## 2. 北九州市のまちづくり

P.9~

- 人口社会動態
- 新ビジョン(基本構想・基本計画)
- 風力発電関連産業の総合拠点化
- 北九州空港の活用・機能強化
- 産業の集積・雇用の拡大
- 充実した医療・子育て環境
- 街のにぎわい
- 豊かな歴史・文化、食の魅力

## 3. 北九州市の起債運営

P.20~

- 起債運営
- 市債発行計画・実績
- サステナビリティボンドの発行
- 令和6年度サステナビリティボンド レポート

## 4. 北九州市の財政状況

P.25~

- 歳入・歳出決算額の推移
- 市債発行額及び市債残高の推移
- 健全化判断比率
- 公営企業の経営状況
- 財務書類
- 市政変革の取り組み



北九州市  
CITY OF KITAKYUSHU

# 1. 北九州市の概要

# 北九州市のプロフィール①

## 北九州市の概要

発足	昭和38年(1963年)2月、5市合併により誕生 五大市に次ぐ全国6番目の政令市
面積	491.71 km <sup>2</sup>
人口	900,494人(令和7年9月1日現在)
世帯数	439,470世帯(令和7年9月1日現在)



北九州市は、地理的にも優位な場所に存在

- アジアの中で北九州市は東京と上海の中心
- 上海までは約1,000kmで、東京までと同程度
- 釜山までは230kmで、大阪より近い



- ✓ アジアに近い
- ✓ 地震が少ない
- ✓ 豊富な水資源

バックアップ首都構想

- ・本社機能やデータセンターの誘致

# 北九州市のプロフィール②

時代の最前線で常に新しいことに挑戦し、  
多くの困難を乗り越えてきたドラマの豊富なまち



1889  
門司港が特別輸出港に指定



1901  
官営 八幡製鐵所



1920  
東洋陶器



1925  
安川電機製作所



1963  
北九州市発足



2006  
新北九州空港開港

貿易の拠点となる

『ものづくりのまち』として  
日本の高度成長期をけん引

当時、世界で類を見ない五市対等合併により、  
九州初の『百万都市』『政令指定都市』として、  
北九州市が誕生

2011  
環境未来都市に選定  
グリーンエネルギーポート  
ひびき事業（洋上風力発電）  
2012  
若戸トンネルが開通  
2018  
SDGs未来都市に選定  
2022  
脱炭素先行地域に選定

1800

1900

1950

2000

新たなドラマ  
のスタート

- ・激甚な公害が発生「七色の煙」や「死の海」と評された



- ・「オイルショック後の鉄冷え」
- ・「怖いまちのイメージ」
- ・「空路にシフトする時代への対応の遅れ」

- ・産学官民が連携して  
公害を克服



- ・エコタウンプロジェクト【環境産業】
- ・学術研究都市【新産業】
- ・官民一体となった暴追放運動
- ・新北九州空港開港【観光産業】

# 北九州市の都市基盤 充実した交通・物流インフラ

北九州市には、充実した陸・海・空の交通・物流インフラが整備され、進化中

陸



北九州貨物ターミナル駅

コンテナ  
取扱貨物量  
全国  
第9位  
(2024年度)



小倉東IC

高速道路  
結節点  
(九州 / 東九州  
/ 中国道 )

海



太刀浦コンテナターミナル

コンテナ  
取扱貨物量  
全国  
第8位  
(2024年)



新門司フェリーターミナル

フェリー  
取扱貨物量  
全国  
第2位  
(2024年)

空



北九州空港

24時間  
利用可能



国際貨物  
取扱量  
全国  
第6位  
(2024年度)

# 北九州市の産業 ものづくりの技術力

北九州市には、鉄鋼、半導体、素材・部材、自動車関連など、ものづくり産業が集積



シャボン玉石けん



安川電機



日本製鉄



三菱ケミカル



タカギ



TOTO



トヨタ自動車



ブリヂストン



2兆1,081億円



971所



4万8,008人

※全国1,720市町村中  
(令和3年経済センサス)

# 北九州市の取組 人材採用しやすいまち

北九州市には、多くの学校があり、理工系をはじめ豊富な人材を輩出

理工系**14** 校・約**3,000**人の人材を毎年輩出

文系を含めると約**9,000**人を輩出



国立大学法人  
**九州工業大学**



早稲田大学 情報生産システム研究科  
Graduate School of Information, Production and Systems, Waseda University

北九州市立大学  
THE UNIVERSITY OF KITAKYUSHU

人をつくり、時代を拓く。  
**福岡大学**

**西日本工業大学**

学校法人 友幸学園  
**専門学校 九州テクノカレッジ**

独立行政法人 国立高等専門学校機構  
**北九州工業高等専門学校**

**KCS**  
KCS北九州情報専門学校

麻生専門学校グループ  
**◆ 麻生情報ビジネス専門学校**

**【北九州学術研究都市】**  
AI・情報・半導体・化学系人材を輩出





北九州市  
CITY OF KITAKYUSHU

## 2. 北九州市のまちづくり

# 北九州市の 人口社会動態

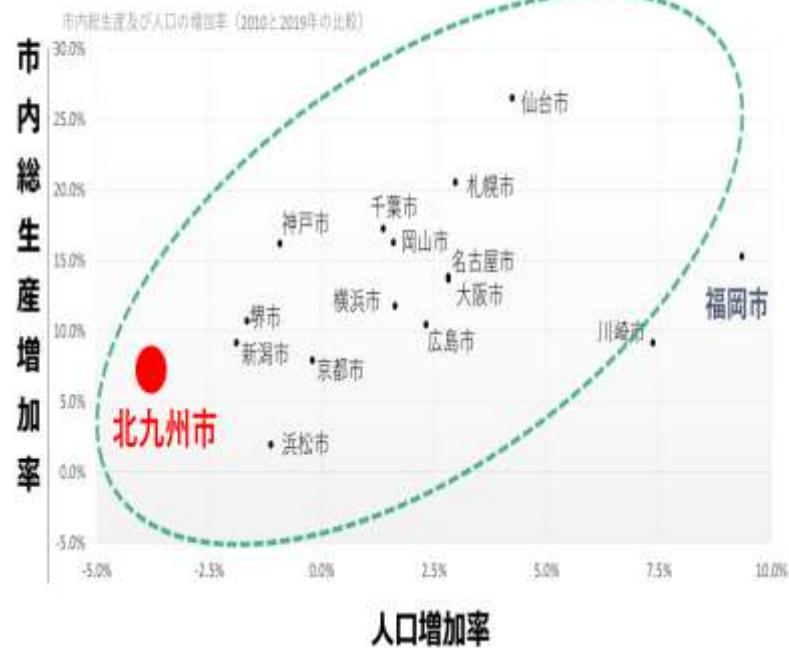
人口の社会動態において、60年ぶりとなる転入超過を達成（492人）

1964(S39)年以来

## 60年ぶりの 人口転入超過



経済成長と人口はリンクする



# 北九州市の 新ビジョン(基本構想・基本計画)

つながりと情熱と技術で、「一步先の価値観」を体現する  
グローバル挑戦都市・北九州市

## 重点戦略II

### 「彩りあるまち」の実現

- 都市環境
- 住環境
- 教育環境
- 文化芸術・スポーツ
- 観光 など

## 重点戦略 I

### 「稼げるまち」の実現

- 都市基盤の整備
- 人材の育成
- 産業の集積・雇用拡大
- 高付加価値化
- 生産性向上 など



## 重点戦略III

### 「安らぐまち」の実現

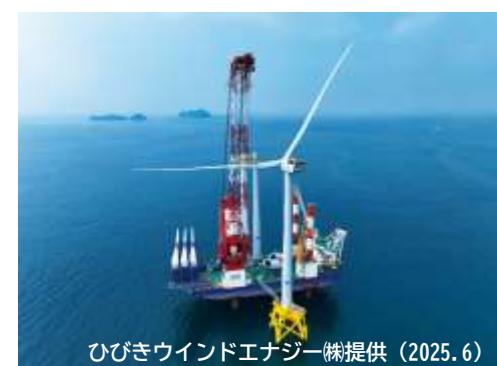
- 安全・安心
- 出産・子育て環境
- 人権・多文化共生
- 保健・医療・介護・福祉
- 地域コミュニティ など

# 北九州の取組 稼げるまち／風力発電関連産業の総合拠点化

「海洋再生可能エネルギー発電設備等拠点港湾(基地港湾)」に西日本で唯一指定  
風力発電関連産業に必要な4つの拠点機能を集積した「総合拠点」を形成

(※ 4つの拠点機能 ①積出・建設拠点 ②物流拠点 ③製造産業拠点 ④O&M拠点)

総合拠点のイメージ図



ひびきウインドエナジー株提供 (2025. 6)

# 北九州市の取組 稼げるまち／北九州空港の活用・機能強化



国際貨物定期便（九州・中四国で唯一）

大韓航空(令和元年11月就航)

仁川－北九州 2便/週

UPS(令和5年2月就航)

深圳－関西－北九州 5便/週

国内定期貨物便の就航（令和6年4月）

ヤマトグループ/JALグループ共同  
の貨物専用便(R7.3.30時点・8便/日運航)

東京(羽田・成田)2.5往復/沖縄(那覇)0.5往復/  
北海道(新千歳)1.0往復

国際旅客定期便の就航(令和7年9月)

エアロK航空(北九州↔韓国・清州)3往復/週

# 北九州市の取組 稼げるまち／産業の集積・雇用の拡大

## 北九州市と親和性が高い次世代産業が集積

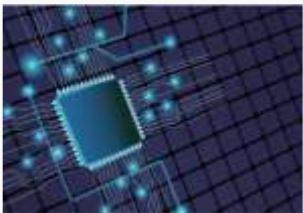
### 半導体

経産省が民間投資を促進 JASMの進出など、九州において巨額投資が続く

#### 関連性の高い市内企業 305社

##### 大手

黒崎播磨、高田工業所、TOTO、  
三井ハイテック、三菱ケミカル など



##### 中堅・中小企業

シリコンウェハ、リードフレーム、基盤素材、洗浄、素材、薬剤、  
ガス、製造装置部品、検査装置などの製造・開発 など

#### 北九州市半導体戦略

北九州市のポテンシャルを活かし、半導体メーカー（工場）の立地を実現することにより、  
半導体の「製造」「人材輩出」「研究開発（イノベーション）」  
が切れ目なくつながるエコシステムを構築する

### 次世代自動車

経産省の「グリーン成長戦略」で電動車供給が加速

#### 関連性の高い市内企業 384社

- トヨタ自動車、日産自動車等の完成車メーカーが立地し、関連企業が集積
- 集積ドライブトレイン、駆動モーター、モーターコア製造、EV用電池検査装置製造等に携わる



### 蓄電池

市場の急速な拡大で民間投資が進む

#### 関連性の高い市内企業 270社

- リチウムイオン電池の充放電検査装置のトップシェアメーカー、  
サイクル試験装置の設計・制作や検査工程の自動化に注力する企業
- 二次電池のリサイクル技術開発・工場操業、リチウム回収プロセスの研究開発に注力する企業など

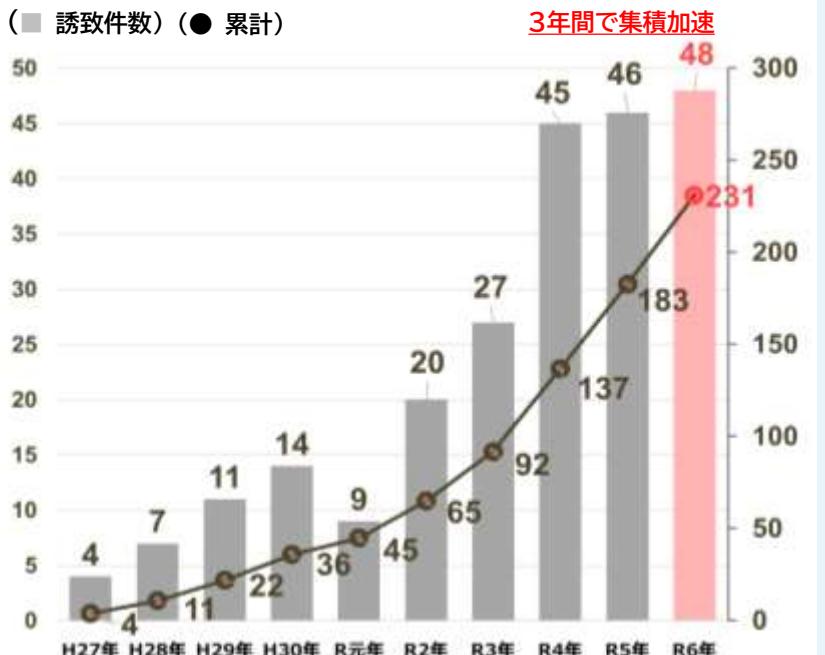


# 北九州市の取組 稼げるまち／産業の集積・雇用の拡大

## IT企業の進出加速

IT企業の進出・増設は10年間で231社

(■ 誘致件数) (● 累計)



## スタートアップ企業の出現率が日本一

「新興・スタートアップ企業」の出現率 上位10市区

1 北九州市小倉北区 11.0%

2 北九州市小倉南区 11.0%

3 愛媛県松山市 9.3%

4 北九州市八幡西区 8.9%

5 香川県高松市 8.9%

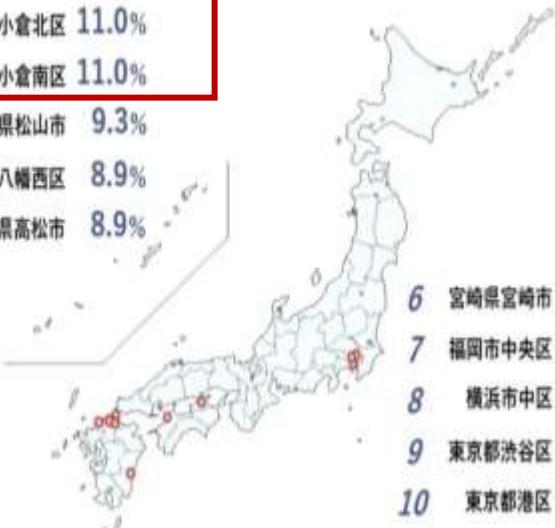
6 宮崎県宮崎市 8.6%

7 福岡市中央区 7.7%

8 横浜市中区 6.9%

9 東京都渋谷区 6.8%

10 東京都港区 6.6%



(出典) 全国「新興・スタートアップ企業」の動向調査(2023年)  
(株式会社帝国データバンク)

## 大手IT企業の大規模拠点新設・拡大



GMO kitaQ の増床 (R6.5)



IBM九州DXセンター新オフィス開設 (R6.6)

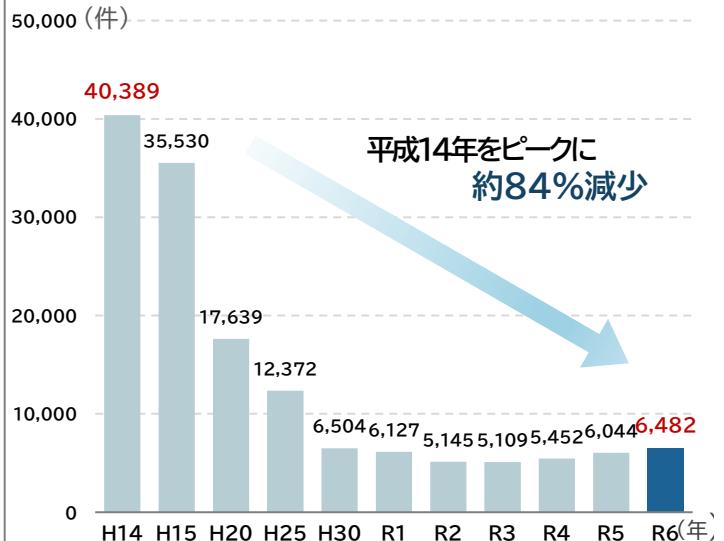


BIZIA小倉(オフィスビル) 完成(R6.7)



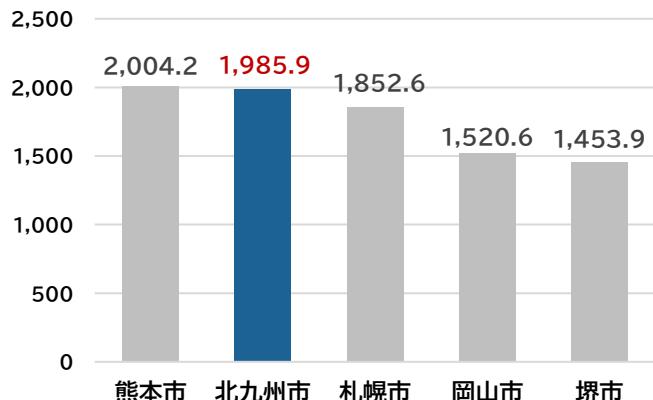
# 北九州市の取組 安らぐまち／充実した医療・子育て環境

## ■ 北九州市における 刑法犯認知件数



## ■ 10万人当たりの 病院病床数

→政令指定都市の中で**2番目**



出典：保健福祉レポート2024（令和4年データ）

## ■ 共働き子育てしやすい街 ランキング (2023年12月15日)

順位	自治体名	点数
1位	松戸市（千葉県）	84点
2位	宇都宮市（栃木県）	83点
3位	豊橋市（愛知県）	82点
4位	神戸市（兵庫県）	81点
5位	羽村市（東京都）	80点
6位	豊島区（東京都）	79点
7位	市川市（千葉県）	77点
8位	北九州市（福岡県） 仙台市（宮城県） 福島市（福島県）	76点

【調査対象】首都圏、中京圏、関西圏の主要市区と全日本の政令指定都市、道府県庁所在地、人口20万人以上の都市の、計180自治体  
出展（日経xwoman・日本経済新聞社）

## ■ こどもまんなかCity



全国初！



## ■ 充実した子育て環境

### 小児救急医療体制



### 大型インドアパーク



### 子どもが遊べる公園



# 北九州市の取組 彩りのあるまち／街のにぎわい

## スポーツやエンターテーメントによる街のにぎわい

【7月】ラグビー日本代表戦



女子日本代表vsスペイン代表



男子日本代表vsウェールズ代表

【11月】ワールドスケートボードストリート2025 北九州



前回大会(東京2023)



「日本新三大夜景都市」にランキング1位で2回連続認定



本市を代表する夜景スポット「皿倉山」



門司港レトロ展望室



若戸大橋ライトアップ

【8~11月】うたのまち北九州市



# 北九州市の魅力 豊かな歴史・文化

北九州市には、特色ある祭り、多様な歴史・文化施設が点在



# 北九州市の魅力 食の魅力

北九州市は、街の歴史が育んだ「食文化」、豊かな海や山が育んだ「食材」の宝庫



世界に通じる「すし」を起点に、美食の街北九州市のブランディングを推進





北九州市  
CITY OF KITAKYUSHU

### 3. 北九州市の起債運営

# 北九州市の起債運営

## Kitakyushu-Commitment

- 1 市場との対話を重視し、投資家の皆様に広く受け容れていただけるよう起債運営に努めます。
- 2 投資家の皆様からのご意見・ご要望を踏まえて、商品性の向上に努めます。

### 起債運営の特長

#### 多様な年限での発行

- ・投資家の皆様の多様な年限ニーズに応えるため、5年債、10年債、超長期債(20年定時償還債)を発行しています。
- ・5年債、10年債は「シ団交渉方式」を中心に発行、超長期債、サステナビリティボンドは「主幹事方式」を中心に発行しています。

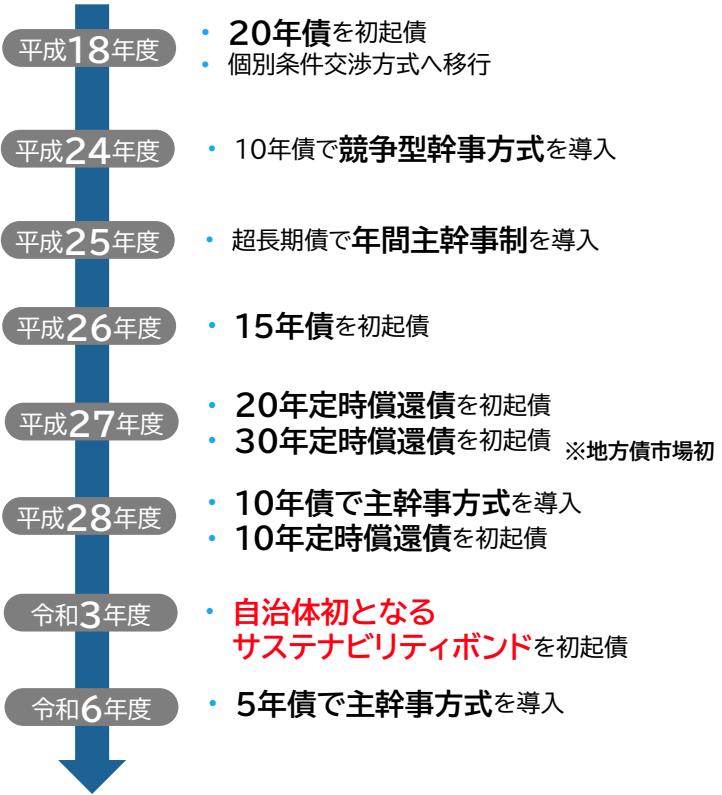
#### 年間主幹事制の採用

- ・起債運営において、「年間主幹事制」を採用しています。
- ・年間主幹事を通じて、投資家の皆様との対話を行いながら、市場環境を踏まえた柔軟かつ機動的な起債運営に努めます。

#### サステナビリティボンドの発行

- ・サステナビリティボンドは、令和3年度に初めて発行して以降、継続して発行しております。
- ・法人向けを中心とした主幹事方式の5年債、10年債に加え、住民参加型市場公募債による5年債も発行します。

#### これまでの取り組み



# 市債発行計画・発行実績

## 令和7年度 発行計画

(単位:億円)

発行区分	発行年限	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
個別発行	5年						200	66 サステナ債 15 住民参加型 サステナ債					281	
	10年		50					34 サステナ債	100				184	
	20年					110 定時償還							110	
共同発行	10年	60	100	40	60				10 グリーン	40	5 グリーン		315	
合計		60	150	40	60	110	200	115	0	110	0	40	5	890

## 令和6年度発行実績

(単位:億円)

発行区分	発行年限	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
個別発行	5年						200	80 10 住民参加型 サステナ債					290	
	10年					79 サステナ債			200				279	
	20年		70 定時償還					44 定時償還					114	
共同発行	10年	60	60		70			70 5 グリーン	40	5 グリーン			310	
合計		60	130	0	0	149	200	134	75	200	0	40	5	993

# サステナビリティボンドの発行

- ・北九州市は、令和3年度に自治体で初めて、サステナビリティボンドを発行
- ・令和7年度は、機関投資家向け100億円(5年・10年)、個人向け15億円(5年)を発行



洋上風力拠点の形成



環境工場の整備



LED照明化工事



保育所の整備



図書館の空調整備



救急車の更新

令和7年度 サステナビリティボンド発行実績			
銘柄	5年公募公債 (機関投資家向け)	10年公募公債 (機関投資家向け)	5年公募公債 (個人向け)
年限	5年(満期一括)	10年(満期一括)	5年(満期一括)
発行額	66億円	34億円	15億円
利税率	1.305%	1.772%	1.357%
発行日	10月29日	10月29日	10月30日

# 令和6年度サステナビリティボンド レポート

## グリーン

### 環境改善効果を有する事業

分類	対象事業	充当金額(百万円)	
		機関投資家分	個人分
再生可能エネルギー	■ 韶灘地区の風力発電関連産業の総合拠点の形成	1,045.8	53.9
気候変動への適応	■ 河川整備	1,089	61
	■ 上下水道整備	133	-
	■ 港湾整備	714.2	11.5
	■ 道路整備	36.7	53.6
汚染の防止及び抑制	■ ごみ処理施設等の整備	1,751.8	229.9
生物自然資源及び土地利用に係る環境維持型管理	■ 公園緑地の整備等	625.7	35.8
グリーンビルディング	■ 環境性能の高い市有施設の新築・改築	466.2	17
エネルギー効率	■ 公共施設のエネルギー消費量の削減(公共施設の照明のLED化及び老朽化施設等)	50.2	-
合計	金額	5,912.6	462.7
	比率	74.8%	46.3%

## ソーシャル

### 社会的課題の解決に資する事業

分類	対象事業	充当金額(百万円)	
		機関投資家分	個人分
必要不可欠なサービスへのアクセス	■ 特別支援学校整備	222.7	12.1
	■ 総合療育センター整備	-	15.8
	■ 保育所等整備	33	28
	■ 小中学校等整備	981.5	201.3
	■ 青少年育成・学習施設等整備	18	13.3
	■ 避難場所、消防施設等の整備・改修	732.2	266.8
	合計	1,987.4	537.3
	比率	25.2%	53.7%

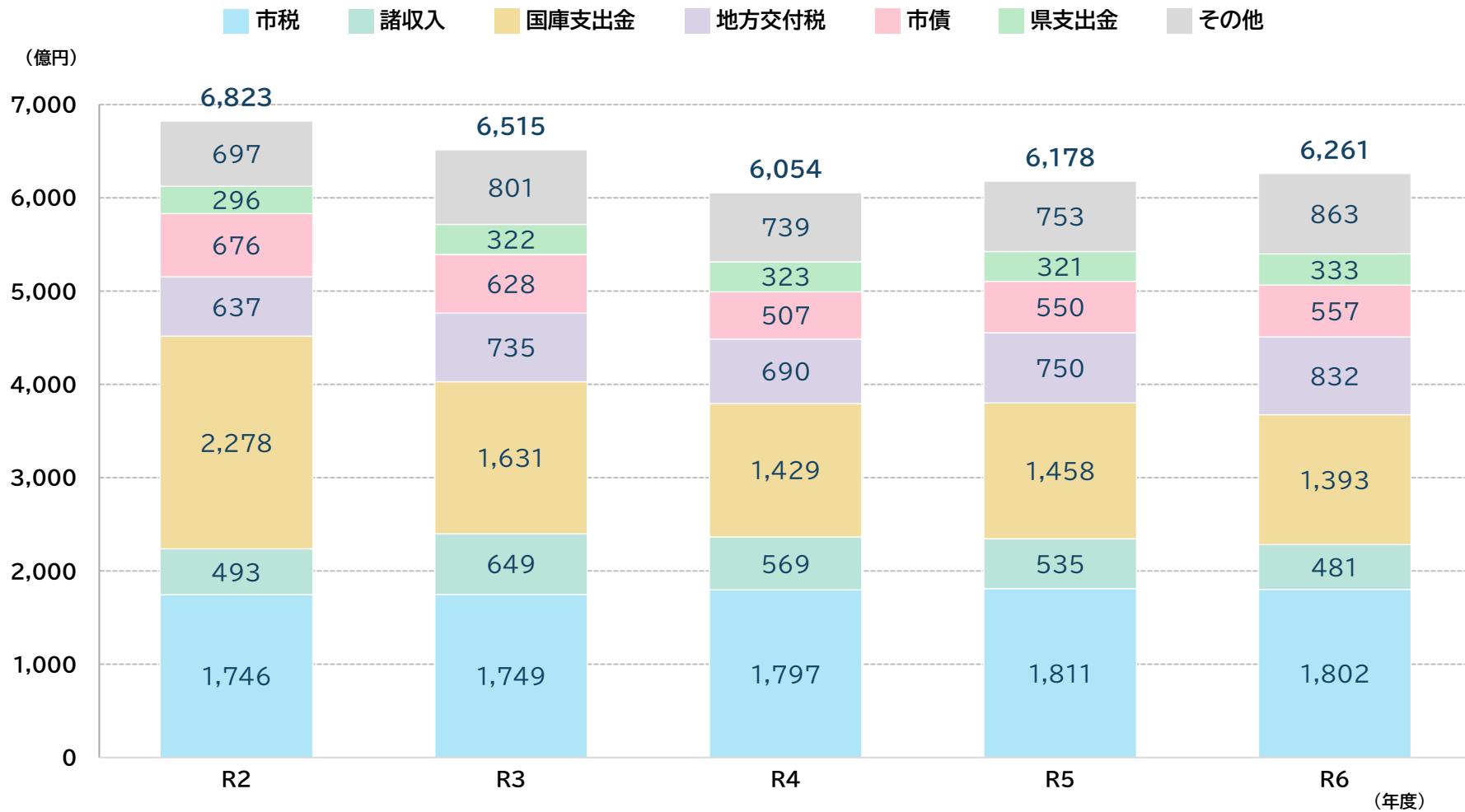


北九州市  
CITY OF KITAKYUSHU

## 4. 北九州市の財政状況

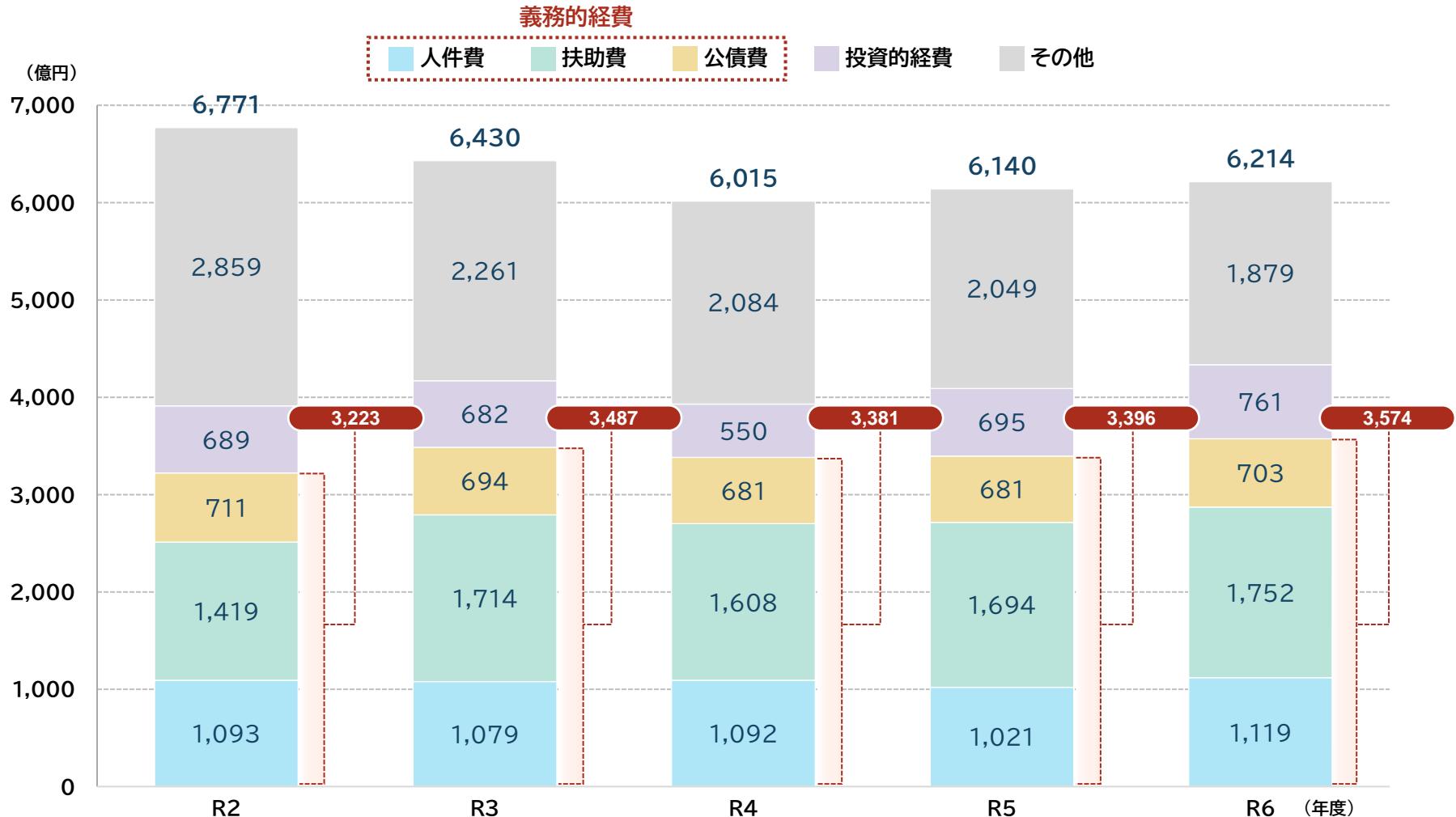
# 歳入決算額の推移(普通会計)

- ・歳入決算額は、6,261億円となり、83億円増加
- ・市税収入は、個人住民税の定額減税の影響により減少したものの、過去2番目の水準



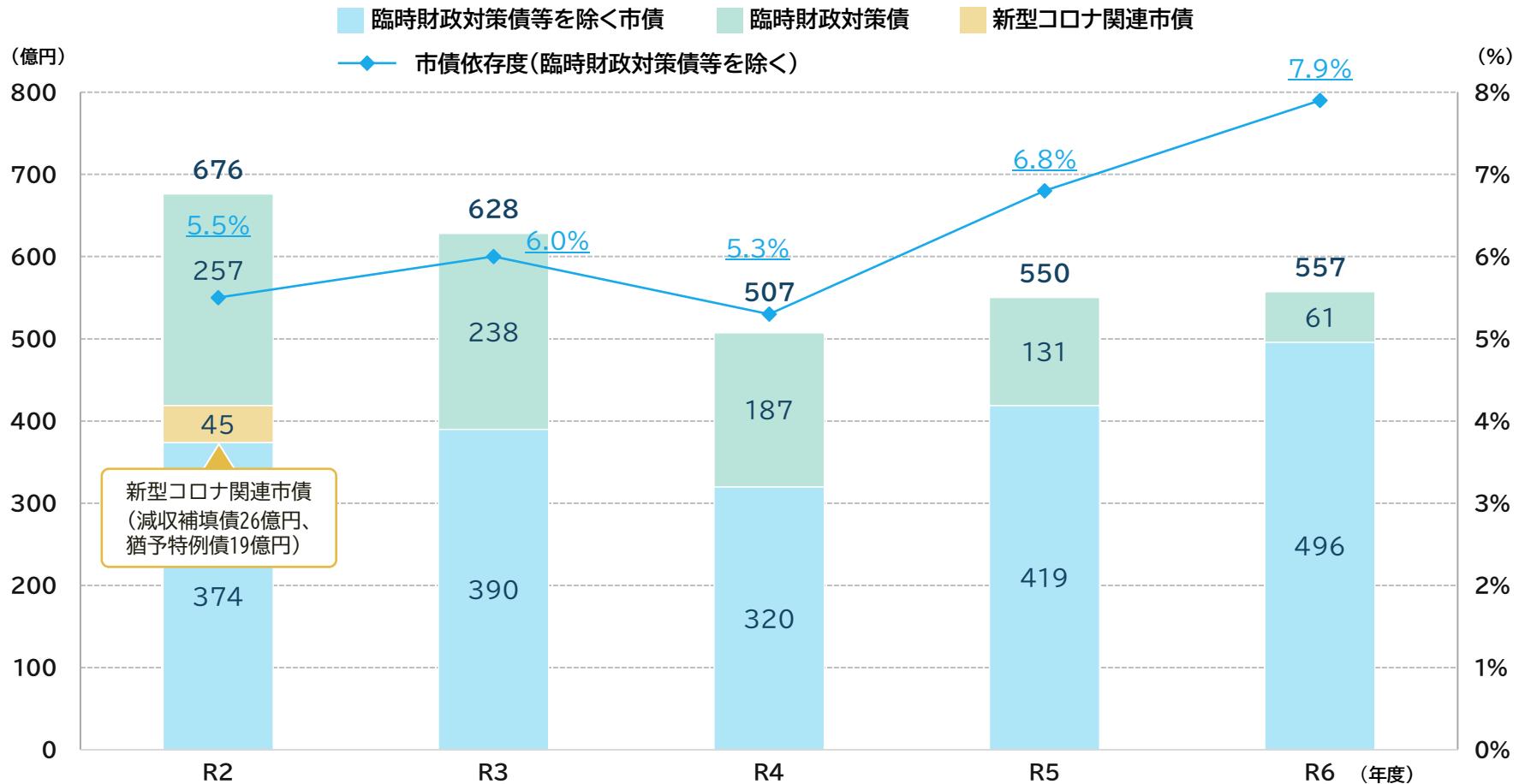
# 歳出決算額の推移(普通会計)

- ・歳出決算額は、6214億円となり、対前年度74億円の増加
- ・扶助費は、保育所運営費や障害福祉サービス等の増加により、対前年度58億円の増加
- ・投資的経費は、環境工場(新日明工場)建設により、対前年度66億円の増加



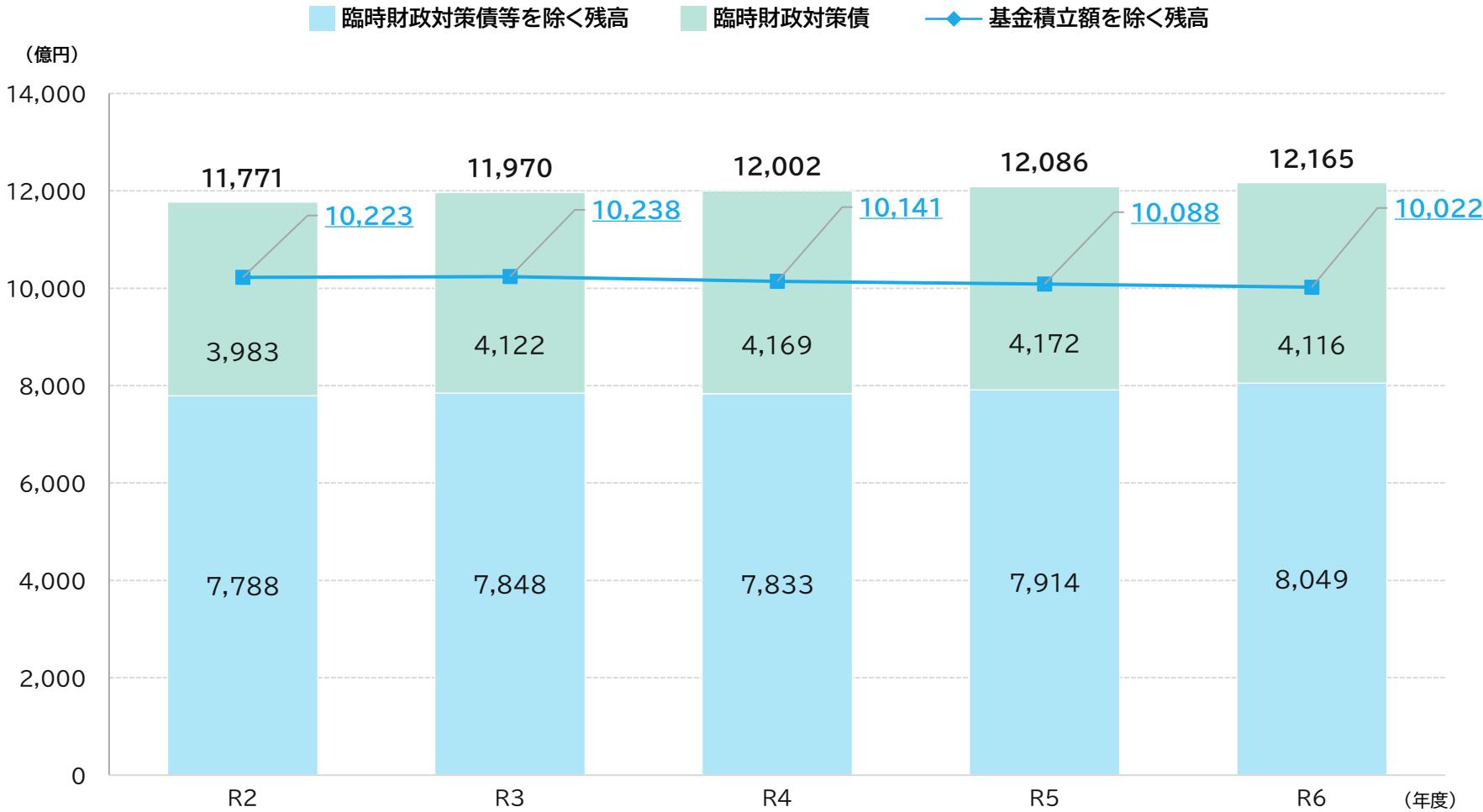
# 市債発行額の推移(普通会計)

- 市債発行額は557億円となり、投資的経費の増加(環境工場の建設)等により、対前年度7億円の増加
- 歳入に占める市債割合は、7.9ポイント(対前年度+1.1ポイント増)



# 市債残高の推移(普通会計)

- ・市債残高は1兆2,165億円となり、投資的経費の増加(環境工場建設)等により、対前年度79億円増加
- ・基金積立額を除く市債残高は、1兆22億円となり、対前年度66億円の減少



# 健全化判断比率(令和6年度決算)

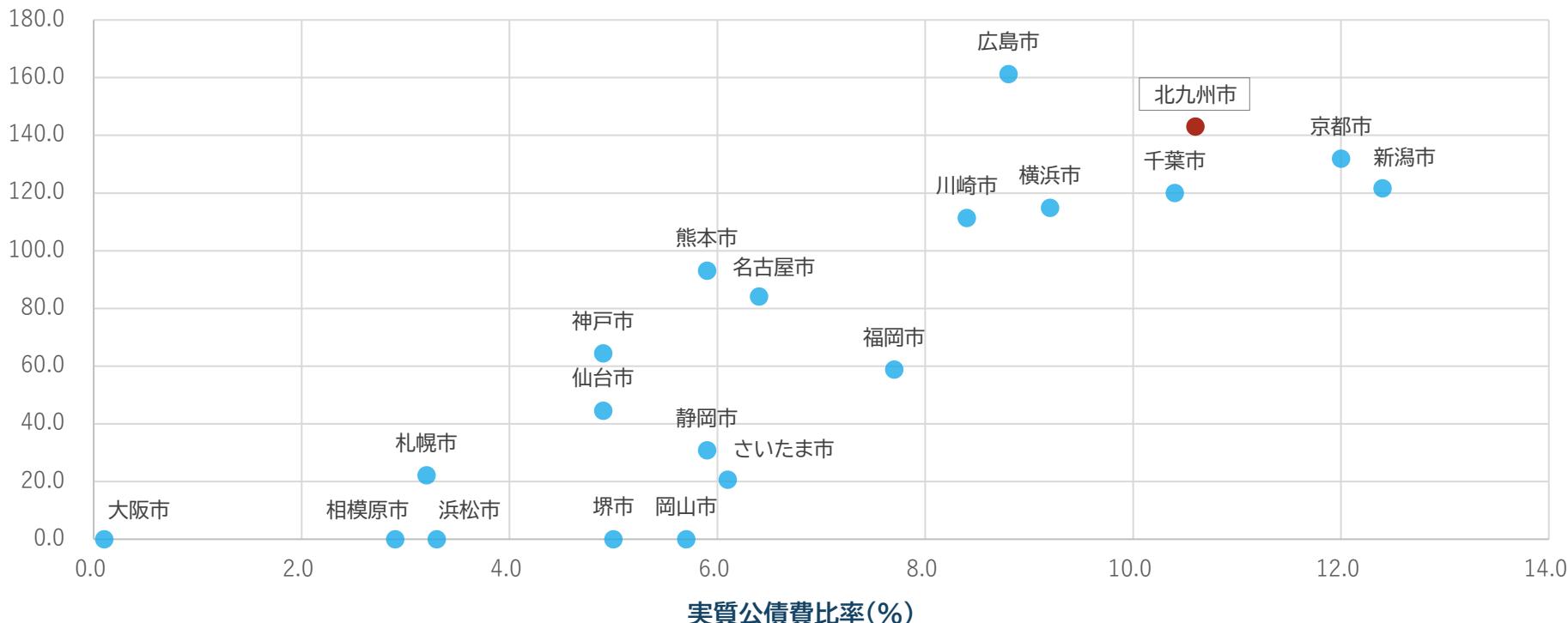
- ・自治体財政の健全化を示す「健全化判断比率」は、全ての指標で基準値を下回る
- ・実質赤字比率は、連結ベースを含め「比率なし」の黒字を確保

指 標	北九州市	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	-	11.25%	20.00%
連結実質赤字比率	-	16.25%	30.00%
実質公債費比率	10.6%	25.0%	35.0%
将来負担比率	143.0%	400.0%	-

## 政令市の状況（実質公債費比率・将来負担比率）

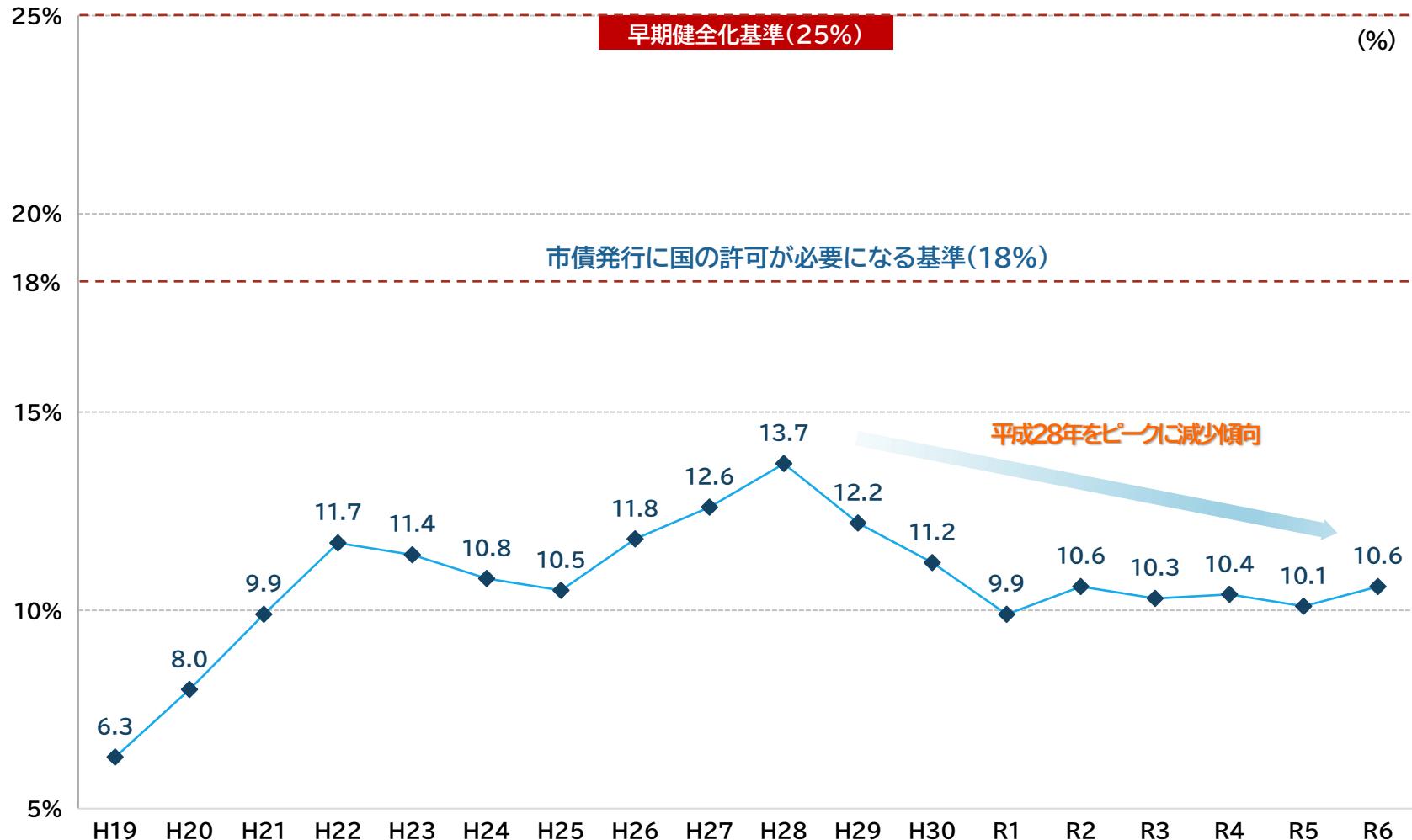
将来負担比率(%)

● 北九州市 ● 北九州市以外の政令市



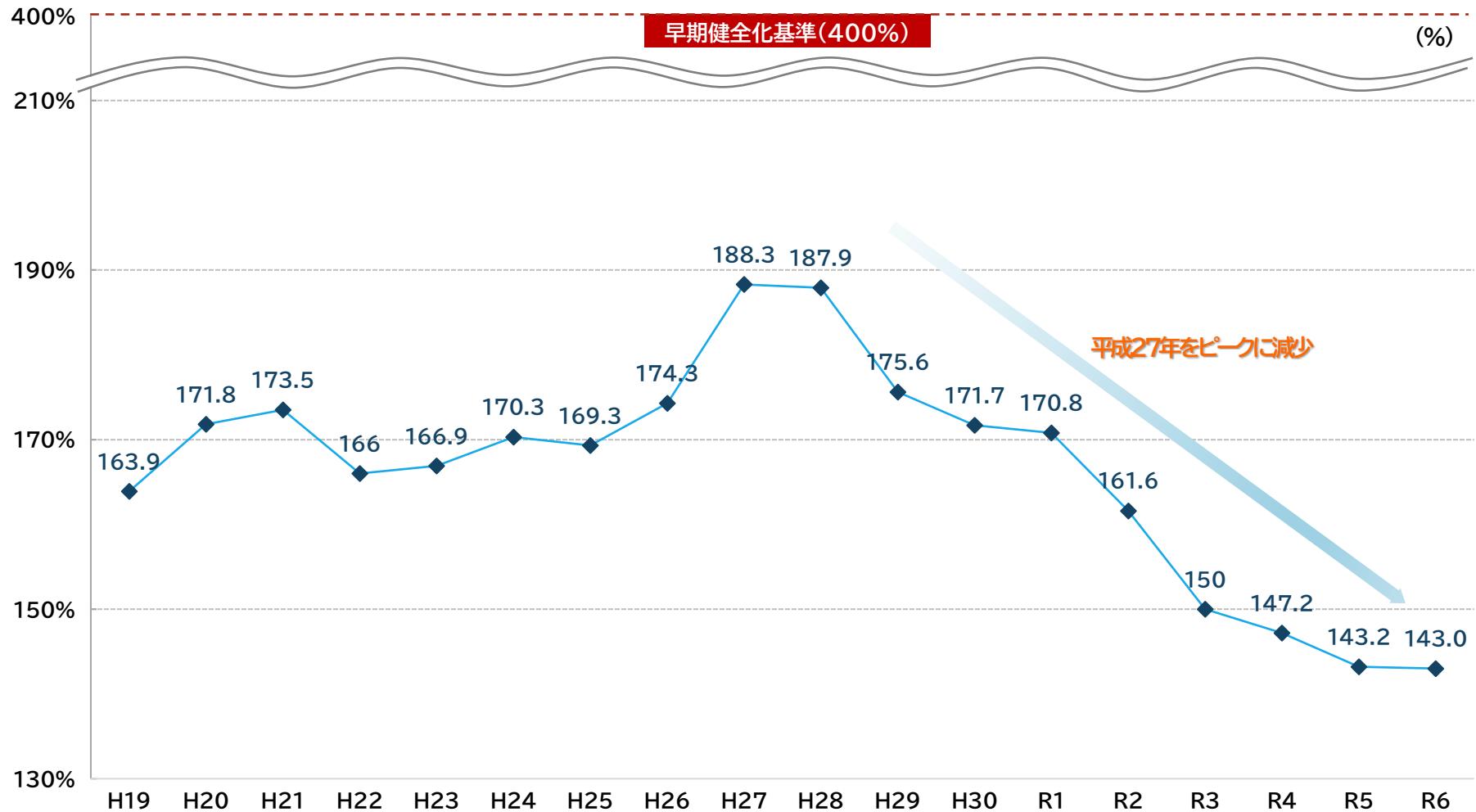
# 実質公債費比率の推移

- 実質公債費比率は、10.6%で、前年度と比べ0.5ポイント上昇
- 「早期健全化基準」と「市債発行に伴う国の許可基準」を下回っている状況



# 将来負担比率の推移

- 将来負担比率は、143.0%で、前年度と比べ0.2ポイント減少
- 『早期健全化基準』を下回り、着実に減少している状況



# 公営企業の経営状況(令和6年度決算)

## 公営企業会計全てにおいて資金剰余を確保

(単位:百万円)

会計	上水道事業		工業用水道事業		交通事業		病院事業(※)		下水道事業		公営競技事業		
事業内容	水道事業の経営と施設整備 国際技術協力の推進		工業用水道の 経営と施設整備		市営バス事業の 経営と施設整備		市立病院の 経営と施設整備		下水道事業の経営と施設 整備国際技術協力の推進		競輪事業・ ボートレース事業の 経営と施設整備		
決算年度	R5	R6	R5	R6	R5	R6	R5	R6	R5	R6	R5	R6	
収益的 収支	収入	20,402	20,458	1,990	2,024	2,063	2,070	247	246	26,749	26,898	176,221	187,056
	支出	19,791	20,259	1,509	1,590	1,910	2,059	392	388	26,084	26,978	162,763	173,755
	差引(A)	611	199	482	434	153	11	▲145	▲143	665	▲80	13,459	13,301
資本的 収支	収入	3,726	5,432	249	823	129	73	352	371	13,112	12,312	2,710	277
	支出	12,953	14,735	1,365	1,955	208	131	352	372	23,191	22,581	9,292	8,675
	差引(B)	▲9,227	▲9,303	▲1,116	▲1,132	▲80	▲58	0	▲1	▲10,078	▲10,269	▲6,581	▲8,398
差引収支(A+B)		▲8,615	▲9,104	▲634	▲698	73	▲47	▲145	▲144	▲9,414	▲10,349	6,878	4,903
補填財源等		8,248	8,912	551	283	76	88	145	144	9,633	10,087	414	1,694
単年度資金収支		▲368	▲192	▲83	▲415	150	40	0	1	219	▲263	7,292	6,597
年度末資金剰余		4,334	4,142	1,817	1,402	510	551	50	51	3,635	3,372	41,844	48,441

※病院事業は、門司病院の運営と旧若松病院等にかかる企業債の償還のみを実施

医療センター及び八幡病院の運営は平成31年4月1日に地方独立行政法人北九州市立病院機構へ移行しており、この会計には含まない

# 北九州市の財務書類(令和5年度決算)

- 市民の財産である「資産」は2兆7,173億円、将来世代の負担となる「負債」は、1兆3,126億円、過去及び現世代や国・県が負担済みであり、将来返済の必要がない「純資産」が1兆4,047億円
- 経常費用は4,977億円、経常収益が335億円、「純行政コスト」は4,631億円

貸借対照表(BS)

		(R6年3月31日現在)	行政コスト計算書(PL)		(R5年4月1日～R6年3月31日)	
<b>資産</b>	<b>2兆7,173億円</b>	<b>負債</b>	<b>1兆3,126億円</b>	<b>経常費用</b>	<b>4,977億円</b>	<b>経常収益</b>
固定資産	2兆6,689億円	固定負債	1兆2,033億円	業務費用	2,460億円	使用料及び手数料
有形固定資産	2兆2,293億円	地方債	1兆1,310億円	人件費	1,058億円	その他
事業用資産 (庁舎、学校、市営住宅等)	8,009億円	退職手当引当金	711億円	物件費等 (物件費、維持補修費、減価償却費等)	1,292億円	臨時利益
インフラ資産 (道路、港湾、公園等)	1兆4,246億円	その他 (損失補償等引当金等)	12億円	その他の業務費用	110億円	純行政コスト
物品	38億円	流動負債	1,093億円			4,631億円
無形固定資産	25億円	1年以内償還予定地方債	978億円	移転費用	2,517億円	
投資その他の資産	4,371億円	その他 (未払金等)	115億円	補助金等	702億円	
流動資産	484億円	純資産	1兆4,047億円	社会保障給付	1,467億円	
現金預金等	77億円			その他	348億円	
財政調整基金	160億円			臨時損失	16億円	
その他	247億円					

資金収支計算書(CF)

		(R5年4月1日～R6年3月31日)	純資産変動計算書(NW)		(R5年4月1日～R6年3月31日)	
<b>前年度末資金残高</b>		<b>39億円</b>	<b>前年度末純資産残高</b>		<b>1兆3,910億円</b>	
業務活動収支		375億円	純行政コスト		△4,631億円	
投資活動収支		△420億円	財源(税収等、国県等補助金)		4,813億円	本年度差額 182億円
財務活動収支		45億円	資産評価差額等		△46億円	
<b>本年度資金収支額</b>		<b>△1億円</b>	<b>本年度純資産変動額</b>			<b>137億円</b>
<b>本年度末資金残高</b>		<b>38億円</b>	<b>本年度末純資産残高</b>			<b>1兆4,047億円</b>
+本年度末歳計外現金残高		39億円				

# 市政変革の取り組みについて

未来へ挑戦を続ける都市としての持続可能性を保ち、

安心安定した生活環境を次世代に引き継ぐため、市政変革を推進

## 「北九州市政変革推進プラン」 R6年3月策定

北九州市が直面する課題に対応し、未来に向かって都市の総合力を高めていくための次世代の投資を確実に行つていくため、行財運営のあり方を変革する必要がある

### 克服すべき社会経済上の課題

少子高齢化 経済成長  
公共施設等の老朽化 財政構造 等

### 市政変革の推進

#### 《市政変革を進めるための 基本原則》

- 1 課題を先送りにしない市政への転換
- 2 3つの重点戦略への「財政の模様替え」
- 3 古い体制からの脱却による財源の確保
- 4 市役所のスリム化

### 市政変革の具体的な取組（R6～R8）

#### 次世代投資枠の確保

- ・市政変革の目標値として、次世代投資枠を設定
- ・R6年度～R8年度の間、変革の取組(事務事業の棚卸し等)により、次世代投資枠330億円目途の確保を目標とする

#### 若者子どもへの投資

#### 産業基盤の強化創出

#### 公共施設の老朽化対策

#### 経営分析・事業分析

施策・事業等のまとめごとに現状分析や課題の洗い出しを行い、改革の方向性を検討



#### 局区X方針

各局・区長等が、経営者目線で自律的な改革の方針を定め、組織内外に発信



#### プラチナ市役所プロジェクト

職員のアイデアを生かし、“働きやすさ”と“働きがい”的実現や、変革の風土醸成を図る



# 北九州市 ふるさと納税

～海の恵み、大地の恵み、ものづくりのまち  
が生み出す自慢の逸品～

海の恵み



明太子



ふぐ

大地の恵み

九州産黒毛和牛



若松トマト

ものづくり



無添加せっけん



空気清浄器(家電製品)



お早めに！／

Kitakyushu  
**Action!**

個人版ふるさと納税

2025年のお申し込みは  
12月31日まで！



個人版



▲返礼品はこちら

ふるさと納税のお申込みは  
ポータルサイトから

クレジット決済、各種電子決済での支払いも可能です。  
(詳しくはサイトでご確認ください。)

北九州市 ふるさと納税

検索

お問い合わせ

北九州市政策局総務課  
☎ 093-582-2174

企業版



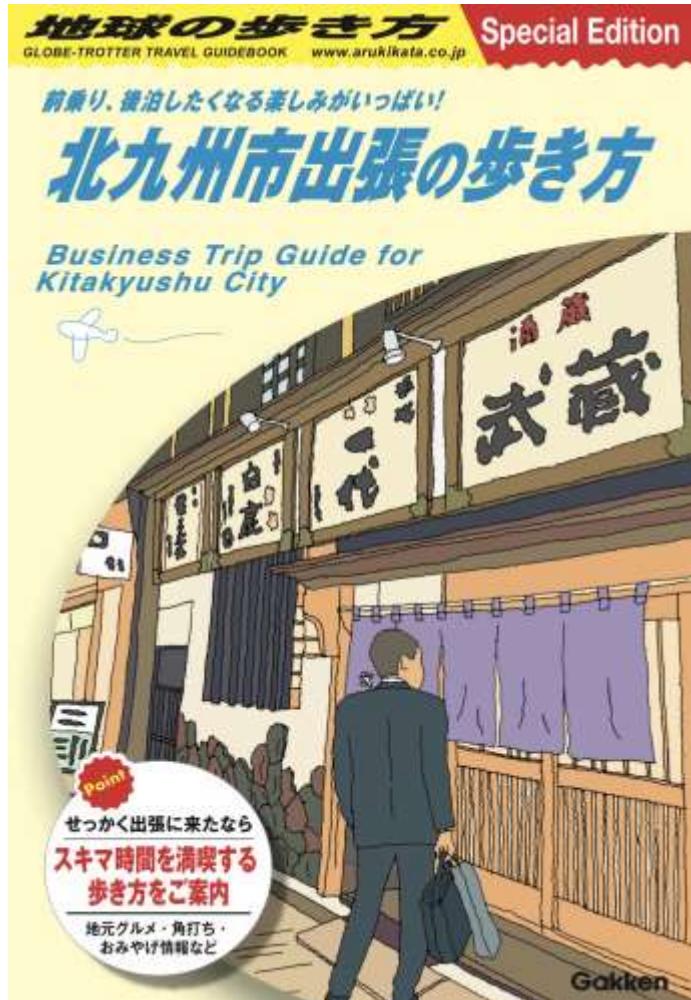
▲詳細はこちら

ふるさと納税で  
北九州市の地方創生を応援

法人関係税が  
**最大9割**軽減します!!

# 北九州市出張の歩き方(地球の歩き方 Special Edition)

政令市初！出張者・ビジネス客に特化した「地球の歩き方」のスペシャルバージョン  
地元グルメ、コスパ抜群の居酒屋、スキマ時間を満喫できる観光地の紹介など、  
北九州市ならではの楽しみ方が詰まった一冊



This spread includes a detailed map of the area around Kokura Station (小倉駅周辺) with various landmarks and walking routes. Below the map are several sections of travel tips and reviews for local businesses:

- 伊達屋酒店**: A recommended establishment for商务宴席や接待に (Business banquets and receptions).
- 白糸温泉**: A recommended establishment for温泉 (Hot springs).
- ABE KIKO 一帯駄ナカ店**: A recommended establishment forおでかけ (Travel).
- お好み焼き ローカルブルー**: A recommended establishment forおでかけ (Travel).
- スパゲッティの店**: A recommended establishment forおでかけ (Travel).
- Sandwich Factory OCM**: A recommended establishment forおでかけ (Travel).
- お好み焼き じいちゃん**: A recommended establishment forおでかけ (Travel).
- おでかけ情報**: Information on various travel topics.

A QR code is located in the center of the page, with the text '電子パンフレットはこちらからチェック！' (Check out the electronic brochure from here!) below it.

## 本資料に関するお問い合わせ先

北九州市財政・変革局財務部財政課

〒803-8501 北九州市小倉北区城内1番1号

TEL:093-582-2003 FAX:093-582-2070

E-mail: [zai-zaisei@city.kitakyushu.lg.jp](mailto:zai-zaisei@city.kitakyushu.lg.jp)

北九州市 ホームページ

<https://www.city.kitakyushu.lg.jp>

市債について

[https://www.city.kitakyushu.lg.jp/shisei/menu05\\_0179.html](https://www.city.kitakyushu.lg.jp/shisei/menu05_0179.html)

